

高梁川流域地域づくり連携推進事業 成果の合意書

事業名 : ミルクボランティア育成のためのハンドブック作成事業

グループ名 : ミルクボランティアハンドブック作成実行委員会

高梁川流域地域づくり連携推進事業は、高梁川流域市町に地域課題を解決するノウハウの拡がりを生み出すことを目的として実施するものである。

本事業の実施にあたり、倉敷市（以下「甲」という。）とミルクボランティアハンドブック作成実行委員会（以下「乙」という。）は、目指す成果とそれを測る指標を以下の内容で合意する。また、乙は以下の実現を目指して事業を実施し、甲はその進捗状況を確認し、必要に応じて助言又は指導を行う。

1 ノウハウの拡がり（グループ参加団体間でのノウハウの拡がりに、どのような成果があるか）

（1）長期アウトカム（長期の成果）

目標	高梁川流域地域において、乳飲み子の育て方を学びミルクボランティアを育成することで、一匹でも多くの乳飲み子を助ける。また、ミルクボランティア育成により、放置した状態では死亡する、または育ったとしても野良猫が増えていくという状況を防ぐことができる。
----	--

（2）短期アウトカム（令和5年度事業の成果）

目標	あさくちHappyCatsがミルクボランティア育成によりボランティアの人数を増やし、保護出来る乳飲み子を増やす。
指標	ミルクボランティアの数:現状 0人 →事業実施後 2人

（3）アウトプット（令和5年度事業の直接の結果）

目標	あさくちHappyCatsがハンドブックの配布、ミルクボランティア講習会によって、保護猫や乳飲み子の飼育方法を学ぶ。
指標	ミルクボランティア講習会:現状 0回 →事業実施後 1回 ミルクボランティア勉強会:現状 0回 →事業実施後 2回

2 地域課題の解決（イベント等に参加した住民に対して、どのような成果があるか）

（1）長期アウトカム（長期の成果）

目標	ハンドブックにより乳飲み子の育て方や譲渡の仕方を学ぶことで、一般の人にもボランティアに参加してもらえるようになり、保護活動の裾野を広げていく。
----	---

(2) 短期アウトカム (令和5年度事業の成果)

目標	ミルクでの飼育を学ぶことで、死亡率の高い乳飲み子を少しでも多く助けることができるようになる。ハンドブックの配布、ミルクボランティア講習会開催によって、ミルクボランティアを増やすことで保護できる乳飲み子を増やす。
指標	保護の乳飲み子の数:現状 0匹 →事業実施後 4匹 保護の相談件数:現状 1回/月 →事業実施後 1.5回/月

(3) アウトプット (令和5年度事業の直接の結果)

目標	倉敷市・浅口市において、ミルクボランティアを育成するため、ハンドブックを作成・配布し講習会を実施する。
指標	冊子配布数:現状 0冊 →事業実施後 100冊

令和5年6月27日

甲 倉敷市西中新田 640 番地
倉敷市
倉敷市長 伊 東 香 織



乙 倉敷市玉島乙島 8256-37 マキシマ電業 1 階
ミルクボランティアハンドブック作成実行委員会
NPO法人倉敷猫まもりの会
理事 塩 田 陽 子

